

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2024-092
8月26日～9月12日

高大連携の取組 附属城東高校×福岡工業大学 「i-STEAM 教育プログラム」課外授業開始

STEAM 教育とは、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art/Arts(芸術/教養)、Mathematics(数学)の頭文字を取ったもので、世界では幼児から初等中等教育に STEAM 教育を取り入れる動きがあります。日本においても、Society5.0 に向けた人材育成としても注目されています。福岡工業大学では、2015 年度から本学独自の造語である「i-STEM」教育（STEM 教育に Information(情報)を加えたもの）を行っており、今年度から「i-STEAM」教育に発展しました。これに関し、福岡工業大学と附属城東高等学校電気科・電子情報科が連携し、高大連携課外授業を実施しています。2024 年度は、

工学部電子情報工学科 江口啓教授 (Technology 担当)
工学部電子情報工学科 松木裕二教授 (Information 担当)
工学部生命環境化学科 桑原順子教授 (Science 担当)
工学部電気工学科 田島大輔教授 (Technology 担当)
情報工学部情報通信工学科 松尾慶太教授 (Engineering 担当)
情報工学部情報システム工学科 下戸健准教授 (Art/Arts 担当)
情報工学部情報システム工学科 丸山勲准教授 (Mathematics 担当)

の指導のもと、それぞれの学科の大学生・大学院生が主体的に実施していきます。大学生が先端技術・研究および大学カリキュラムを高校生に技術継承することで、高校生は未来を創造するとともに高校のカリキュラムの復習および応用学習をすることになります。さらに、大学生と高校生が主体的に活動することで、高校数学・理科と大学の学びの関係を理解し、実際の技術にどのように応用されているのか探求するなど、大学や高校の授業プラスアルファの教育効果が得られます。

年間スケジュール

7月	オリエンテーション
9月～12月	Unityを用いて自動運転自動車を開発しよう 身近なものの化学実験 SPICEを利用した論理回路設計 SDGs達成へ～地域ゴミから生み出す電気エネルギー～ 小型コンピュータとPython言語によるブラシレスモータ制御 3D-CADと3D-Printerを用いた創造物の製作 数式処理
1月～3月	振り返り【PDCAサイクルの“C”(Check)】 学生プレゼン【PDCAサイクルの“A”(Action)】



オリエンテーションの様子



i-STEAM
アシスタント

電子情報工学専攻
生命環境化学専攻
電気工学専攻

(大学生)

情報システム工学専攻
電子情報工学科
電気工学科
生命環境化学科

情報通信工学科
情報システム工学科

1年 早島未来 (福岡女学院高校)、鹿嶋宏介 (クラーク記念国際高校)、シャシゲン (東福岡高校)
2年 井手綾乃 (附属城東高校)、鶴嶋真紅 (人吉高校)、1年 中村航太 (京都高校)
3年 野中麻奈斗 (小城高校)、小林柊斗 (附属城東高校)、松田亮太 (福岡舞鶴高校)、
1年 秋吉 佑紀 (鶴崎工業高校)、
2年 松隈清香 (鳥栖高校)、木下銀河 (福岡工業高校)、1年 福永海斗 (福岡中央高校)
4年 末松拓朗 (大濠高校)、高橋博恭 (附属城東高校)、米村奏良 (九州学院高校)
4年 田中さくら (高川学園高校)
4年 齊藤彩佳 (新宮高校)
1年 北川真夢 (博多高校)、一番ヶ瀬 菜帆 (鞍手高校)
4年 三好壮太 (宮崎北高校)、袋田翔希 (光陵高校)、岡元勇樹 (光陵高校)、蒔島佑太 (山門高校)
4年 寺崎葵 (新宮高校)、鹿子生有起 (八女高校)